

## 2012年度第2四半期 キッコーマングループの概況報告

## 代表取締役社長CEO 染谷光男

## 2012年度第2四半期業績報告

#### 連結業績(対上期予想)

金額単位:億円

				増減の内訳			
	実績	予想	増減	%	為替差	実質	%
売上高	1,472	1,438	34	102.3	12	22	101.5
国内	832	804	28	103.5		28	103.5
海外	650	645	5	100.7	12	Δ 7	98.9
営業利益	104	94	10	110.2	1	8	108.8
国内	41	32	10	130.3		10	130.3
海外	65	64	1	101.7	1		99.9
経常利益	92	81	11	113.7	1	10	112.3
税前利益	81	71	10	113.5	1	8	111.9
当期純利益	48	44	4	109.2	1	3	107.5

US\$ 79.4 78.0 1.4 EUR 101.1 100.0 1.1 kikkoman

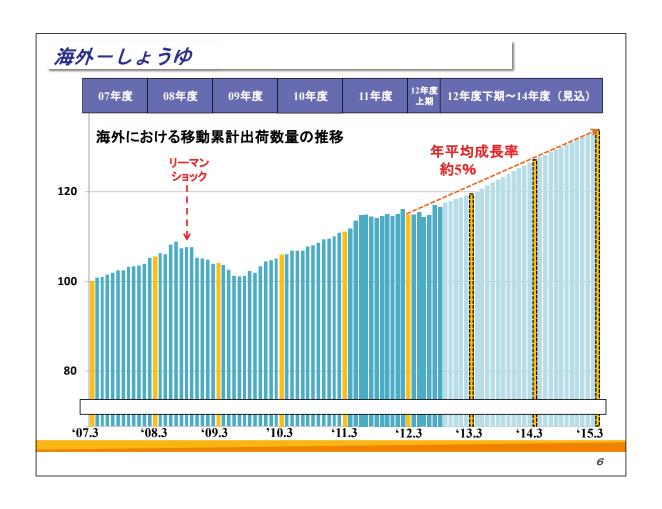
#### 中期経営計画における経営課題

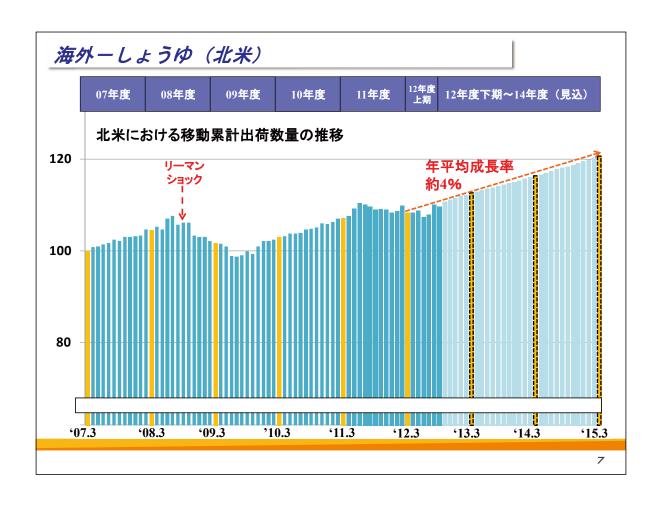
▶海外:成長の継続

▶国内:収益力の向上

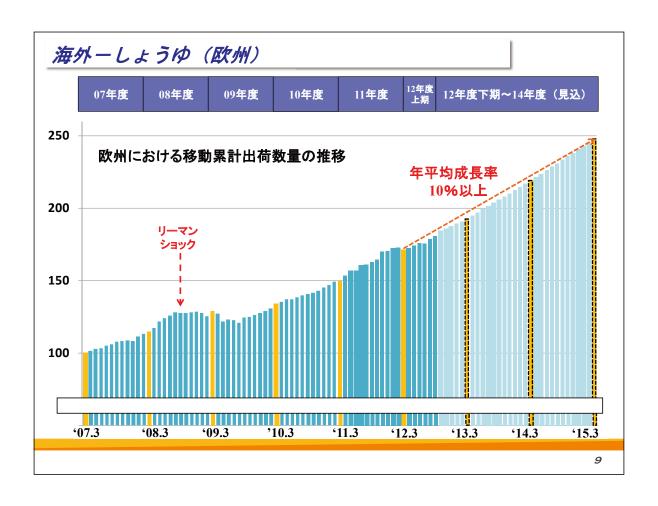


5

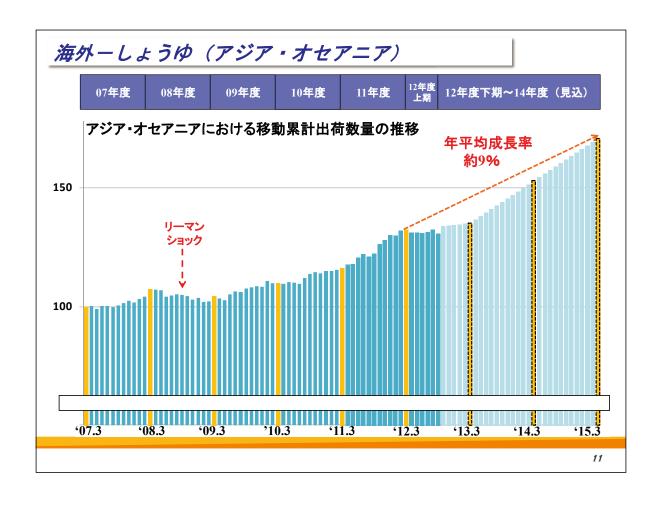


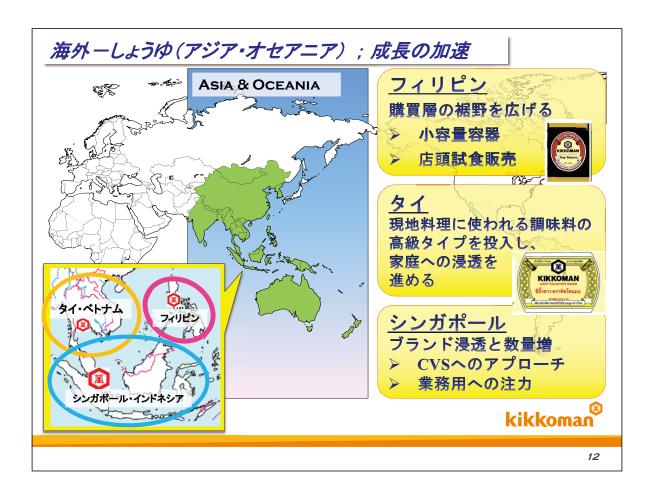












# 海外一食料品卸売事業 拠点展開を進め、高成長を維持 ・ 新拠点 kikkoman

## 国内一収益力の向上

- I. 高収益事業・商品へのシフト
- II. 利益体質の強化



#### 国内一収益力の向上

## 1. 高収益事業・商品へのシフト

▶しょうゆ : 高付加価値しょうゆへのシフトを加速

▶食品:簡便そうざいの素カテゴリーの成長と収益力強化

▶飲料 : 豆乳事業の成長とデルモンテ飲料の規模拡大

▶酒類 : 品質主義のワインへのシフト加速

▶その他 : バイオ・化成品事業の成長



15

## 国内一高収益事業・商品へのシフト

しょうゆ

高付加価値しょうゆへのシフトを加速

いつでも新鮮シリーズ やわらか密封ボトル 450ml新発売



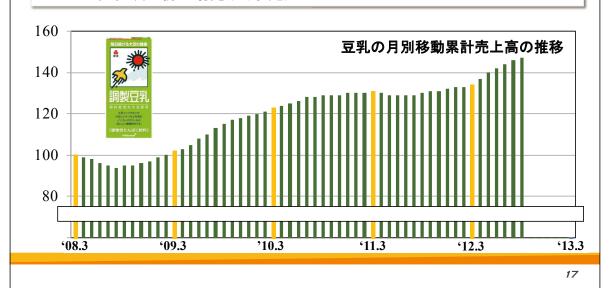


#### 国内一高収益事業・商品へのシフト

#### 飲料

#### 豆乳事業の成長とデルモンテ飲料の規模拡大

豆乳: 引き続き高い成長を維持 来年5月 新工場完成(予定)



## 国内一高収益事業・商品へのシフト

#### 飲料

#### 豆乳事業の成長とデルモンテ飲料の規模拡大

#### デルモンテ飲料:

- ■トマトジュース 好調を持続
- -需要拡大のため、商品ラインナップを広げる



#### 国内一収益力の向上

## 2. 利益体質の強化

## キッコーマン食品

#### 体質改善

- 変動原価
- ・物流費
- · 労務費

## 日本デルモンテ

#### 構造改革

- 生産拠点再編
- 変動原価
- 製造固定費

## グループ間接部門

システム統合等による効率化

kikkoman

19

## 財務戦略

## 将来に向けた投資及び株主還元、財務の健全性の強化

## 営業CF

'12~'14年 約700億円



■設備投資 成長分野への投資 '12~'14年 約370億円



■新規事業投資



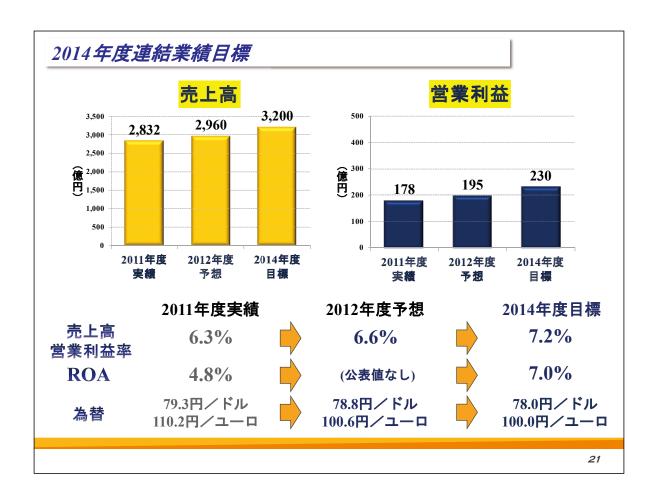
■配当 連結配当性向 30%以上



■自己株取得

## 資産圧縮

- ■棚卸資産の圧縮
- ■設備投資効率化
- ■その他資産圧縮





## 2012年度第2四半期業績報告と 通期業績予想

常務執行役員 CFO 中野祥三郎